

産業部関係

■農林課

北秋田市農業再生協議会臨時総会が、1月16日に開催され、北秋田市の米の生産の目安を1万6183トン、面積換算値では3023ヘクタールとし、JA鷹巣町に8715トン、JAあきた北央に7342トン、JA以外の市内出荷業者に126トンの生産の目安を示しました。

市行林間伐事業は、合川地区の雪田沢13・19ヘクタールと大内沢8・21ヘクタールを実施し、それぞれ順調に業務が遂行されています。

ふれあいの森整備事業（慶祝森林自然公園）の工事は、森づくり税事業の工事及び市単独工事とも、工期内完成に向けて工事を進めています。

■商工観光課

中心市街地活性化対策は、12月10日から2月4日まで「第10回きらきらフェスティバル」が開催され、米代児童公園のSLや樹木へのイルミネーション、クリスマス仮装パレードのほか、市民ふれあいプラザでは商店街との連携による音楽祭等で商店街に活気を呼びました。



▲クリスマス仮装で商店街をパレードしたきらきらフェスティバル

企業誘致対策は、1月16日に大阪府で「秋田県・県内市町村と関西圏企業との懇談会」、1月17日には東京都で「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」が開催され、市内誘致企業をはじめ秋田県内関連企業との情報交換を行いました。

森吉山阿仁スキー場が12月9日から冬期間の営業を開始し、1月6日からは樹氷観賞期間が始まりました。今シーズンは台湾等からの訪日外国人観光客が増加しており、台湾でのトップセールス等の取り組みの効果が表れています。

日本三大樹氷ブランド化誘客推進は、2月6日から青森八甲田、山形蔵王との3市連携による日本三大樹

氷観賞地で、海外旅行業者を招いたFAMツアーを実施し、訪日外国人観光客の誘客活動を推進しています。また、2月9日には青森市で国際樹氷サミットが開催され「樹氷を活用した冬季観光の推進」をテーマにパネルディスカッションを行いました。



▲台湾からの訪日外国人観光客が増加している森吉山の樹氷

クウインス森吉は、宿泊施設整備工事が完了し、12月25日から宿泊営業を開始しています。12月は14人の利用実績がありました。

くまくま園は、1月20日から3月11日までの毎週土・日曜日にツキノワグマの冬眠見学会を開催しています。冬眠中の熊の観察を通して、熊の生態などの知識を提供することも観光誘客に取り組んでいます。

新春恒例の綴子太鼓たたき初めは、1月2日大太鼓の館で開催され、綴子上町・下町それぞれの太鼓保存会が大音響を轟かせ、新年の安全

と地域の発展を願いました。第24回もちっこ市は、2月10日、11日に大太鼓の館駐車場で開催され、特設テント内に設置された飲食ブースをはじめ物販ブースでは、北あきたバター餅を始め、手作り餅やお焼き餅などの地元特産品が販売され、多数の来場客でにぎわいました。

建設部関係

■建設課

排水維持工事は、阿仁前田停車場線を発注、綴子掛泥線ほか2件が完成。交通安全施設工事は、荒瀬川線ほか3件が完成。道路維持工事は、長野町線ほか2件が完成。道路改良工事は、元7号坊沢線が完成しました。

橋梁維持工事は、八ヶ村堰橋が完成。防災・安全交付金事業は、橋梁補修工事（沢口2号橋）ほか2件が完成。公共土木施設災害復旧工事は、道路災害復旧工事（向田喜鶴線）ほか1件を発注。災害復旧工事は、道路災害復旧工事（幸屋線）ほか2件が完成しました。

除雪事業は、昨年より除雪出動が14日早く11月21日に阿仁地区・森吉地区で、幹線等の除雪を行っております。また、1月10日現在の出動回数、積雪深ともに昨年度の倍以上となっています。

■上下水道課

簡易水道事業は、綴子配水池内部洗浄委託業務と三木田地区配水管布設替換工事が完成しています。

森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業は、前田及び神成送水ポンプ場建設他工事と桂瀬増圧ポンプ場建設他工事、赤坂配水場改良工事の完成により、昭和63年から始まった同事業が終了しました。

公共下水道事業は、地質調査業務委託2件が完成しています。

浄化槽設置整備事業は、鷹巣地区20基、合川地区2基、森吉地区7基及び阿仁地区1基が完成しています。

消防本部関係

■常備消防

11月1日から1月25日までの火災及び救急出場件数は次のとおりです。建物火災3件、その他火災1件が発生。救急出場件数は311件で、種別では急病242件、一般負傷45件、交通事故24件です。ドクターヘリは、4人の傷病者を搬送しました。救助出場は18件です。また、管内の捜索救助出場は1件発生し、生存発見となっています。

訓練は、福祉避難所設置運営訓練及び災害ボランティア設置運営訓練を11月22日にケアタウンたかのすで実施し、関係機関の役割分担を確認

しています。また、国土交通省・北秋田警察署との合同冬期雪害対応訓練を11月30日に道の駅たかのす駐車場で実施しています。

■非常備消防

北秋田市消防出初式が、1月4日に文化会館で開催されました。市民ふれあいプラザ前から分列行進を行い、北都銀行鷹巣支店前で市長、団長、消防長の観閲を受け、沿道の市民に堂々とした行進を見せて地域防災を担う心意気を示しました。文化財防火デーに伴い、1月20日と28日に防災訓練が市内4地区で行われ、消防団と地域住民との連携、協力体制を強化し、防火防災意識の高揚を図りました。



▲地域住民と連携協力した文化財防火デーに伴う防災訓練（阿仁異人館）

教育委員会関係

■総務課

教育留学推進事業は、短期チャレ

ンジ留学Ⅱを12月25日から29日の日程で開催し、県外から33人の小学生が参加しました。餅つき、酪農、スキーなどの体験活動や合川小学校で授業を体験しました。また、オーダーメイド型留学には、大分県、兵庫県、大阪府、神奈川県、4府県から5人の児童生徒が参加しました。

■学校教育課

全国中学校駅伝競走大会に鷹巣中学校女子チームが出場し、26位と健闘しました。また、全県中学校スキー大会が、1月11日から開催され、合川中学校男子・女子リレーチームが優勝し、男女とも総合優勝を果たしました。

全国いじめ問題子供サミットが、1月20日に文部科学省で行われ、県代表として合川中学校の生徒3人が参加し、いじめ未然防止に向けた全校対話集会の実践を紹介しました。

■生涯学習課

生涯学習フェスタを12月16日に市民ふれあいプラザで開催し、地域で社会参加の活動を行っている個人・団体が一堂に会し、参加者とともにステージ発表や体験コーナーなど多彩なプログラムに取り組みました。

さらに、冬の笑楽校2018を1月11日に同プラザで開催し、バルーンアートや鑑識など、学校とは一味違う学習を体験しました。

北秋田市家庭教育支援チームが主催した「安藤パバの絵本ライブ・講演会」が、1月20日に市民ふれあいプラザで開催され、ファザリングジャパン代表の安藤哲也さんが、笑顔あふれる子育てのためのヒントや仕事も育児も地域も楽しむ生き方などを紹介しました。



▲「生涯フェスタ」でプレスレット作りを指導する秋田北鷹高校生

■スポーツ振興課

第20回北秋田市ながなわとび大会を12月1日に合川体育館で開催し、選手や保護者、観客など500人を超える市民が集まる中、22チームが体力とチームワークで優勝を目指し熱戦を繰り広げました。

第11回北秋田市民スキー大会を1月28日に市営薬師山スキー場で開催し、各競技に5歳の幼児から85歳のベテランまで112人の市民が出場し、タイムを競い合いました。